

**特別保育事業予約システム構築業務事業者選定プロポーザル  
書類審査評価基準**

評価項目	評価基準
<b>1. 実績【事務局審査】</b>	
(1) 特別保育事業予約システムの導入実績の有無	特別保育事業に関する予約システムを人口10万人以上の官公庁へ導入した実績があるか。
(2) 稼働実績	特別保育事業予約システムを導入している官公庁のうち、最も長い稼働実績の期間はどのくらいか。
<b>2. 導入支援</b>	
(1) 研修実施	研修の体制（補助員の派遣含む）、研修実施回数、具体的かつ効果的な内容になっているか。
(2) 導入サポート対応	利用者が利用しやすい提供方法等の提案がされており、業務内容等が適正かつ具体的であるか。
(3) 問い合わせ対応	問い合わせ対応の体制が充実しているか。
<b>3. 機能要件</b>	
(1) 必須項目の実現	機能要件一覧の必須項目の機能を実現できるか。
(2) 任意項目の実現	機能要件一覧の任意項目の機能を実現できるか。
(3) データ廃棄	事業対象外となった利用者データ、添付資料データ等の廃棄方法・フローは適切か。
(4) セキュリティ	個人情報保護対策及び情報セキュリティ対策が講じられているか。
(5) セキュリティ	不正アクセス等に対する対策が講じられているか。
<b>4. 運用保守</b>	
(1) 運用保守体制	システムの運用を着実にを行う体制となっているか。
(2) 運用保守体制	システム稼働後のサポート体制は十分なものとなっているか。

特別保育事業予約システム構築業務事業者選定プロポーザル  
プレゼンテーション審査評価基準

評価項目		評価基準
1	導入効果	事務の効率化や負担軽減に役立つものか。
		利用者の利便性を向上させるものか。
2	操作性・視認性	利用者が使いやすいシステムとなっているか。また、提案されたシステムの運用イメージが事業実施施設の運用等に適合するか。
3	登録・予約管理	登録・予約管理について、操作しやすいか、分かりやすいか、効率的か。
4	帳票出力	指定の様式の各種帳票出力が可能か。
5	EUC機能	EUC機能を備えているか。また出力項目の調整は可能か。
6	Service Nowへの連携	Service NowへのAPI連携が可能であるか。
7	独自提案	システム機能全般において、本仕様書に掲載以外の効果的な独自提案があるか。また、システムの拡張性と、拡張する場合の費用感ほどの程度か。